広報やまこし

発行所　新潟県古志郡山古志村役場　電話竹沢局 17 23 78

印刷所　大川印刷所

主な記事

○全国火災予防運動始まる
○郵便貯金奨励運動
○道路整備に三七〇万円借り入れ
○選挙人名簿登録者確定
○お正月は帰省バスで
○国民年金の引き上げ
○恐ろしいLPガス事故

9月の村の人口

＝43年9月末日現在＝

世帯数	1,137	
人口	5,078	(男 2,484人) (女 2,594人)
9月の住民移動	出生 4人 (男0・女4)	死亡 2人 (男0・女2)
	転入20人 (男7・女13)	転出 7人 (男3・女4)

あなたは火事の恐ろしさを知らない

全国火災予防運動はじまる

11月26日から12月2日まで

本年もいよいよ火災シーズンを迎えます。

これから冬にかけて暖房器具をはじめ火を使うことが多くなり、また年末を控えて日ごろの気ぜわしさから火に対する注意もおろそかになりがちで、火災発生の多く発生する時期になります。

わたくしたちは、火災で尊い生命や大切な財産を失なうことのないよう、ふだんから防火に、いや方一火災がおきたとき、少しでも損害を小さくするための設備や対策を講じておく必要があります。

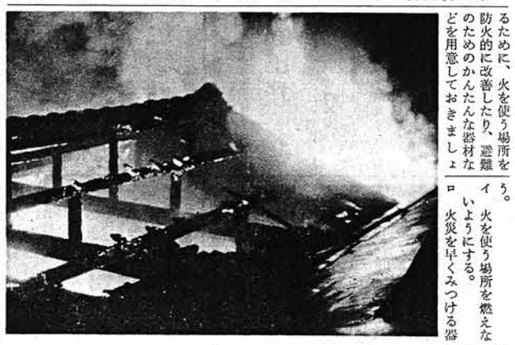
◇くらしの中の防火習慣

わたくしたちは生活のなかで火をいろいろな方法で利用しています。この便いい方をあやまると事故や火災をおこします。安全な使い方はこどものうちからいつけておかなければならない問題です。火災をおこさないために次のようなことを、日常の生活行動として習慣づけましょう。

1. 出るとき寝るとき、火の元をたしかめる。
2. たばこは灰皿のあるところで吸う。とくに酔って吸う寝たばこに注意する。
3. かまど、コンロ、風呂のたき口などのまわりは、いつもきれいにかたづけておく。
4. バケツ一杯にはいつも水を入れておく。
5. ガス、石油類の取り扱いは慎重にする。

◇家庭の中の防火のくふう

火災から生命と財産を守るために、火を使う場所をたかめ防火的に改善したり、避難のためのかんたんな器材などを用意しておきましょう。



イ　火を使う場所を燃えないようにする。

ロ　火災を早くみつける器具をとりつける。

ハ　二階などから早く逃げられるように、なわばしごなどを用意しておく。

ニ　積雪が多くなったら玄関と反対の方向にも避難口を必ずつくる。

◇家庭と村に防火の体制

火災を小さいうちに消すために、家族や隣り近所のみんなたちみんなで協力して消火できるような体制をととのえましょう。

また、地震のときはまず火の始末が大切です。ふだんから地震にいそなえをあわせて考えておきましょう。

① ふだんから消火の準備をしておく。

② 火災のときはみんなに知らせ、みんなで協力しましょう。

③ 防災について家族（職場）会議を開き話しあう。

火災件数の約九十パーセントが火に対する不注意や不始末など、いわゆる失火によるものであり、火災の原因は「たばこ」が昭和二十九年以来その王座をしめています。灰皿にいつも水を入れておく心ずかいも忘れてはなりません。わたくしたちはここで改めて火災の恐ろしさを認識するとともに、火災予防の徹底をはかりましょう。

道路整備に三七〇万円借入れ

第三回臨時村議会で決まる

さる十月十二日招集された臨時村議会は、宇賀橋の掛け替えなどを内容とする辺地総合整備計画を原案どおり承認し、同日閉会しました。

これは、交通条件や自然的、経済的、文化的な諸条件にも恵まれない辺地の格差開発しはかの地域との格差をなくするため、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律によりもとづき、国から財政上の特別な援助を受けるもので、事業の概要は梶金・小松倉を結ぶ字賀地橋の掛け替えと、木籠地内の七曲トンネルの舗装を行なうための総事業費七百七十万円を借り受けようとするものであります。

この事業債は、元利償還金の五十七パーセントが国から交付される地方交付税に算入されるなど、他の地方債にみられない財政的に優遇がされております。

郵便貯金奨励運動

住みよい郷土をつくる

郵便貯金は、安全、有利無税のため庶民の貯蓄としてわたくしたちの生活安定のため、大きな働きをしていることを広く住民に知ってもらい、郵便貯金の増強にいっそうご協力ねがう趣旨で、「住みよい郷土をつくる郵便貯金奨励運動」を行なっています。

郵政省では大蔵省や自治省など各省庁の後援で郵便貯金の資金が、郷土の公共的施設の建設に大きな働きをしていることを広くつたえ、郵便貯金の増強をいっそうご協力ねがう趣旨で、「住みよい郷土をつくる郵便貯金奨励運動」を行なっています。

郵便貯金は、活用されているかという資金運用の面は、意外と一般に知られていないようです。たとえば、農協貯金は地元をうるおしてくれるが郵便貯金は国に吸い上げられるだけで地元には役立たないこと……などという声も聞きますが、これはまったくの誤解です。郵便貯金はほかの国債、地方債、政府保証債などと共に大蔵省資金運用部に集められたのち、それぞれの地方に還元されて市町村の学校、道路の建設を始じめ道路、橋の建設、農林漁業の振興、災害復旧事業など多くの公共事業に使われ、文字どおり「住みよい郷土」をつくるために大きな役割を果しております。現在新潟県下に融資されている額は五百九十二億円となっており、その原資の五十三パーセントは郵便貯金で占められております。

また、山古志村においても学校、道路の建設に千三百万円が融資されているなど、郵便貯金はりっぱにもどってきています。

郵便貯金が郷土の発展にいかに役立っているかをご理解いただき、いっそうのご協力をおねがいします。

（郵便局）

選挙人名簿登録者数

43.9.1現在

投票区	部落	男	女	計
第1投票区	種苧原	440	448	888
第2 〃	寺野	16	16	32
第3 〃	虫亀	297	312	609
第4 〃	池谷	79	80	159
第5 〃	槍木	66	67	133
第6 〃	下村・二丁目	156	161	317
第7 〃	向平・大蒲田・菖蒲	84	90	174
第8 〃	間内・桂	111	117	228
第9 〃	油夫	65	76	141
第10 〃	梶久	52	51	103
第11 〃	大木	84	75	159
第12 〃	小松	85	81	166
合計		1,535	1,574	3,109

暮らしのメモ

ことしの立冬は七日、暦の上に冬がくるともう寒さはかけ足で何かと気ぜわしいのが十一月です。師走に入る前に家事を手ぎわよく済ませておきましょう。

秋から初冬への変りめは、からだがまだ寒さには慣れないためか、よけいに寒さを感じます。気温に応じた着かたを工夫してみなどひきこまないようにご注意しましょう。三日は文化の日、この日を中心に各地で文化祭や錦鯉品評会が開かれます。二十三日は勤労感謝の日、冬は急ピッチでやってきます。

年賀状にも郵便番号を

自分の住所にも忘れずに

年賀はがきが郵便局や切手売さばき所に発売されますが、これにともない郵便局では年賀状にも郵便番号を書くようご協力を求めています。

年賀状を差し出すまぎわになって郵便番号を調べることはなかなか手数のかかるものですから、今から暇をみて住所録や古い年賀状などにより郵便番号を調べておくとよいでしょう。

郵便番号簿は各家庭に配付されたもののほか全国版が郵便局や切手売さばき所にも備えてありますからご利用ください。

○差出すときの注意

年賀はがきはできるだけ「県内」、「村内」、「その他」あてに三区分して、差し出してください。

あります。このためガス漏れすると低い方に流れ、そのまま下にたまってしまい、うっかりマッチをすったりすると爆発して火災を引き起こします。ガスが漏れていたらホウキで掃くようにしたり、またウチワでおぎそうようにして、ガスを戸外に追い出さなければなりません（電気掃除機や扇風機はスイッチを入れた瞬間に火花で引火する危険がある。）

ガスは完全燃焼を

プロパンガスは、燃焼するためには多量の空気（酸素）を必要とします。このためガス器具も都市ガス用とプロパンガス用に区別されています。密閉した部屋などで使用すると空気が少なくなり、不完全燃焼のため中毒事故を起こすもとになります。

ガスボンベは直射日光にあてない

充てん容器（ガスボンベ）は、必ず屋外に立てて置き、直射日光にさらさないことが大切です。

ガスは熱されると体積が膨張してボンベいっぱいとなり、爆発噴射することがあるため直射日光にあたったり、火気の近くに置いたりすると非常に危険です。

ボンベを軒下などに置く場合は屋根の雪おろしなどにより、ガス管がはずれないように保護することも大切です。

事故を防ぐために

このように私たちが手軽に使用しているプロパンガスも、いったん注意を怠ると事故を起すもとになりますので、次のことに注意することが大切です。

1. ガスの元栓は必ず締める習慣をつける。
2. ガスボンベやガス台の取り替えは、必ず販売業者からやってもらう。
3. ガスボンベは、陽のあたる場所や火気のそばに置かない。
4. 密閉した室内でガスを使用する場合は、ときどきこまめに換気する。
5. きゃ外の空気を入れる。
6. ゴムホースは一年に一回は必ず取り替える。できるだけ金属管にしたいものです。
7. ガス器具は小さい故障でもすぐ修理または取り替えること。

ガス漏れの発見は

ガス漏れの心配がある箇所に、石けん水か中性洗剤液を筆でつけると、漏れている箇所はわかふくれるから、すぐボンベのバルブを締め業者に修理を依頼する。

以上いろいろ掲げましたが、注意して正しく取り扱えば、ガスは決してこわいものではありません。むしろ便利なものですから取り扱いの方法などは販売業者によく聞いて、ガス事故を起さないようにしましょう。

恐ろしいLPガス事故!!

プロパンの性質を知ろう

近年LPガスの需要はのびざましく、工業用に一般家庭用にと大きな伸びをみせています。特に家庭用としては本村における使用状況も年々増加しています。手軽な容器に詰めてどこへでも簡単に持ち運びができるということが、広く利用される原因でありましょう。

しかし、このように「プロパンガス」という名で普及した新時代の燃料ともいうべきLPガスも、その長所のみにとらわれて、取り扱いを誤ると大きな事故のもとになります。

LPガスは、「石油液化ガス」というのが正しい呼び方で、日本の大部分のLPガスは、石油の精製過程から出るガスを採取するものであります。

このLPガスは、常温下ではガス体ですが、一定の圧力を加えると簡単には液化するので運ぶときは体積の小さい液体にし、使用するときは最も使いやすいガスに戻して、都市ガスにかわって使用することができるのです。このため都市ガスに比べてすぐれた点があります。

ガスは、また、それだけ取り扱い上の注意が必要になります。

ガス漏れに注意を

プロパンガスは空気の一・五倍～一・八倍の重さが

老令福祉月額一、七〇〇円に

国民年金十月から引き上げ

国の社会保障制度の充実のひとつとして、国民年金における所得制限がさる五月から緩和されたことに引きつづき、福祉年金の支給額も十月一日から増額されました。このため昭和四十四年一月の支給日には今までよりけいに支給されることになっています。（カッコ内は改正前の額）

○年金額の引き上げ

老令福祉年金　月額一、七〇〇円（一、六〇〇円）

障害福祉年金　月額二、七〇〇円（二、五〇〇円）

母子・準母子福祉年金　月額二、二〇〇円（二、〇〇〇円）

○所得制限の緩和

本年五月に改正されたものでその内容は次のとおりです。所得制限というのは、本人または本人の扶養義務者に一定の額以上の所得がある場合は、年金の支給を停止したり一部を減額したりしようとするものです。

本人の所得制限（二十八万円）、扶養義務者の所得制限（二十八万円）に引き上げる。なお、こどもなど一人についての加算額は七万円（六万円）になりました。

扶養義務者の所得制限

配偶者またはその他の扶養義務者の所得限り五十万六千円（四十五万六千円）に、また、扶養親族五人までは八十九万五千円（七十九万円）にそれぞれ引き上げられました。

○満七十歳になったら手続きを……

満七十歳になったら手続きをしてください。その時は印かんと手数料百五十円（住民票と戸籍抄本一通）持参のうえ役場（出張所）に届け出てください。届けは出ないと年金は支給されませんからご注意ください。

おらが牛が一番に

共進会で張り切る

山古志村畜産協議会の主催による第二回肉牛共進会が、さる九月十六日虫亀闘牛場で開かれました。

肉牛飼育の普及と肥育技術の向上をめざして、昨年に引き続いて開かれたもので、共進会には一部（二歳以上の和牛）十五点、二部（二歳未満の和牛）十八点、三部（南部牛・乳牛）十六点が出品されました。

近藤県畜産専門技術員が審査に当ったが肥育状態、大きさとも立派な牛が多くいました。種苧原など会場から遠いところの農家からも出品され、互に牛を見比べて批評しあうなど盛会裏に終りました。

審査成績はつぎのとおり。

一部　①小川武重（山中）②青木秀敏（山口清一保）③青木秀敏（油夫）藤井才智（槍木）小川恒夫（山中）

二部　①星野岩一郎（二丁野）②五十嵐常雄（大久保）③星野清五郎（二丁野）

三部　①佐藤広二（虫亀）②佐藤広二（虫亀）③星野清五郎（二丁野）

青木秀敏（梶金）

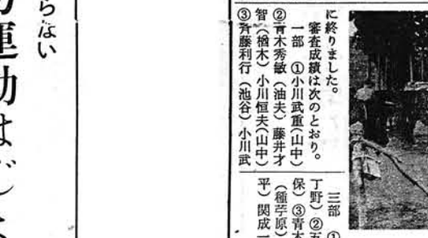
佐藤佐七（下村）

田中五郎（虫亀）

小池三治（桂谷）

長島良助（虫亀）

重川一郎（池谷）



慎重に続く審査

お正月は帰省バスで

出かせぎがはじまりました

村の出稼組合では、出かせぎ対策として集団就職をすすめる一方、バスを使った正月の集団帰省を計画しました。

出かせぎされる多くのみなさんから、お正月には帰って家族といっしょに楽しく過したいとの声が混雑して帰りたくも気軽に帰れない……などと要望もあり、こんなわずらわしさを解消し集団で楽しく安全に帰省できるようにしようとするものです。

計画の内容は次のとおりです。

帰省バス運行計画

○期日　十二月二十九日と三十日

○バスの運行方面

東京、名古屋方面（詳細は別表のとおり）

○経費　一人当たり往復の経費（バス代のみ）は次のとおりです。

東京方面　二千八百円

名古屋方面　四千五十円

○申込の方法

出かせぎ前に予約申し込みをしておき、さらに出かせぎ後に勤務の都合を考えたうえ、十二月十日必着で乗車場所を明記し予約金千円を添えて次に申し込むこと。

（山古志村役場内）

山古志村出稼組合

申しこみ締切り後に配車計画をたて、申し込み者に「乗車指定座席券」を送付します。

出かせぎの方々の出発がはじまりました。きびしい取穫の重労働を終ってまた出稼にと本当にご苦労さまです。

出かせぎされる方も留守をあずかるみなさんも大変なことでしょうが、お互に事故のないように気をつけてください。帰省はバスによる集団帰省を計画しました。職場の同僚といっしょに上京しようとするものですからご利用を望んでいます。

留守中のことは家族会議で

出かせぎの出発前に来年の農業の段どりや、家のくらしのことなどについて家族みんなで話しあい、決まったことは書きとっておき留守中にまちがいのないようにしましょう。

出かせぎ家庭にはこんなことが起きがちです。

○　主人の帰りが遅く種もみや肥料のことがわからず苗代づくりに失敗しました。（親せきや農協などとよく相談しておく。）

○　役場などの届出、手続きや調査ものがわからなくて困った。（出かせぎする前に種々な書類などを整理して、留守家族がわかるようにしておきましょう。三月は所得税の確定申告の時期です。）

○　こどもの就職や進学のことなどに困った。（出かせぎ前によく相談して学校とも連絡をとっておきましょう。）

これはほんの一例ですが、こんなことがなく安心して働けるよう家族会議を行なってください。

また、留守をあずかるみなさんも出かせぎ先へ手紙をたびたび出すことも忘れないようにしましょう。

出かせぎ帰省バスの日程

		帰省 日時	帰省 出発・到着場所	上京 日時	上京 出発・到着場所	備考
東京方面	第一陣	12月29日午後11時発	上野・東京出稼援護所	1月4日午前11時発	山古志村役場前	出発時間は30分ずつ前後にされますが出発時間にはこれに手一程さ荷物は一人一個とします。スキーは一人一個のみ。車酒は飲んでの乗車はご遠慮ください。
		〃 午後12時発	大宮駅前	～	～	
		〃 30日午前8時着	山古志村役場前	〃 午後8時着	上野駅前	
	第二陣	12月30日午後11時発	上野、東京出稼援護所	1月5日午前11時発	山古志村役場前	
		〃 午後12時発	大宮駅前	～	～	
		〃 31日午前8時着	山古志村役場前	〃 午後8時着	上野駅前	
名古屋方面	第一陣	12月29日午後6時発	名古屋駅前	1月4日午後3時発	山古志村役場前	
		〃 30日午前8時着	山古志村役場前	〃 5日午前5時着	名古屋駅前	
	第二陣	12月30日午後6時発	名古屋駅前	1月5日午後3時発	山古志村役場前	
		〃 31日午前8時着	山古志村役場前	〃 6日午前5時着	名古屋駅前	

年賀状はがきの発売

暑い暑いといっていたのもつかの間のことで、もうまもなく年末がやってきます。郵便局では恒例の年賀はがきを次のように売り出しますから早めにお求めください。

○郵便局のほか、切手売さばき所でも売ります。

○郵便局などでは予約の取り扱いはしていません。

福祉事業団、風水害・震災等非常災害による被災者の救助に当たる団体、ガン・結核・小児マヒ等の学術研究・治療を行なう団体、原爆被爆者の治療援助を行なう団体を対象として贈られることになっています。

▼自転車の防犯登録を

最近自転車の盗難事故が増えています。自転車はバイクなどのように登録されていないため盗難にあっても、なかなか見つかりませんので防犯登録をおすすめします。

○　防犯登録は自転車を購入するときに販売店に依頼すれば、その場でできます。

○　また登録していない自転車をすでに持っている場合は、長岡警察署管内の販売店で登録できます。

○　登録料金は五十円

○　くわしいことは最寄の駐在所へどうぞ。

▼電話架設にともなう立入測量にご協力を

電々公社では村内虫亀を除く全地域に農村集団電話を架設するため、今月上旬から実地測量を行なうことになりました。

立入される土地の所有者のみなさんのご協力をお願いします。なお、電話は来年度に架設される予定になっております。

▼農業経営近代化講習会

日本の農業が重大な転換期にさしかかっていろいろ背景の上に立って、日本農業を広い視野からみつめ、農業経営の方向を再検討するという課題で次のとおり、農業経営近代化講習会が県の主催により開かれますので受講をおすすめします。

日時　十一月八日（金）十時～四時

会場　新潟市　婦人会館ホール

講師と演題

日本経済と農業

経済企画庁海外調査課長　岩田幸基氏

稲作経営の方向

信州大学文理学部助教授　伊藤喜雄氏

受講申し込み

役場農業係あてに申しこんでください。

▼昭和43年度農業祭参加

新潟県錦鯉品評会開催

にしき鯉のけんを競う県主催の品評会が本年度農業祭（鯉部門）とあわせて次のとおり開かれます。

日時　十一月七日（木）正午～四時

会場　長岡市　県営悠久山プール

▼インフルエンザ予防接種の実施

ことしもまたインフルエンザが流行する季節になりました。次の日程で予防接種を実施しますので受けられるようおすすめします。

この予防接種は二回しないと効果がありませんので、一回めを受けた方は必ず二回めも受けてください。

インフルエンザ予防接種

会場	実施月日 1回め	実施月日 2回め	時間	備考
苧原小学校	11月1日(金)	11月8日(金)	1時半～3時	○対象者は満3才以上全員です。
種沢小学校	11月6日(水)	11月13日(水)	1時半～2時半	○手数料は1回めのときに250円、2回分なら150円です。
寺谷小学校	11月7日(木)	11月14日(木)	2時～3時	○中学児童は徴収しません。
虫亀小学校	11月11日(月)	11月18日(月)	11時～12時	○お幼なお年寄り（2回分）150円無料
池平小学校	11月12日(火)	11月19日(火)	10時～11時	〃

49秒に1人の割りで交通事故は発生している

交通災害共済に加入しましょう

申し込みは村内全戸を対象とする

全員加入の中に家族1人を入れる＝150円（掛金125円）

健康あんなに

家屋調査実施中

ご協力を